

\\ ピグマキッズクラブの 4 年生 W・M さん が えらんだ //



「ぼくの わたしの すきな 本」



こんな本だよ



(出版社：講談社)

この本のことがすぎ！

《この本の中で好きなおはなし》
交通事故にあったマメ

道にいたいぬをかうことになり、うらやましがった友だち（マンションなのでいぬはだめ（かえない））がパーティーでかしてといわれかした。犬の名前はマメ。するとでんわがなり「うつつうじこだけがをさせてしまった」と…あしのこっせつであるけずくるまいすになりくらしがはやくに亡くなってしまった犬のおはなしです。かなしくはならないけどほかのことにしゅうちゅうできなくなります。

12種類それぞれの家族での犬の車いすものがたりがかかれています。犬が大好きでこういう本がとくに好きです。犬もかわいくてひらくとよみたくなるとくべつな本ともいえ、毎週本やにかよってかっています。

この本のきっかけはてんこう生がよんでいたノンフィクションの『しつぽをなくしたイルカ』を見てとてもよみたくなり、本やへいきさがしたら見つけました。「青い鳥文庫」でした。ちようどはまっていた「つばさ文庫」のとなりでびっくりしました。それからがはじまりです。

本の名前

犬の車いす物語

本を書いた人

沢田 俊子

くるま 車いすによって、犬の気持ちや犬をとりまく
かぞく 家族のおもいがどのように変わっていくのかな。
12 かぞく 家族のドラマに心ひかれるね。

